

令和6年2月2日

神戸大学大学院国際文化学研究科

令和7年度（令和6年度実施）博士課程前期課程入試方法の変更について

神戸大学大学院国際文化学研究科では、博士課程前期課程入試において、令和7年度入学者選抜（令和6年度実施、令和7年4月入学）から、出願資格の追加及び入試方法の変更を予定していますので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 出願資格の追加

一般入試及び外国籍学生特別入試に、いわゆる「飛び入学」である以下の出願資格を追加します。

『日本の大学に、令和7年3月末日時点において①3年以上在学し、②所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科において認めた者。』

※①休学期間を除いて3年以上であって4年に満たない期間とする。

※②出願時に、卒業に必要な単位のうち90単位以上を修得していること。この修得単位のうち60単位以上が「優（80点）」以上の評価であること。

2. 筆記試験科目について

基礎科目についての選択肢を以下のとおり変更します。

変更後	変更前	備考
基礎科目は、英語、日本語、情報から1つを選択し受験します。 ※情報は情報コミュニケーション論コース志願者のみ選択可。	基礎科目は、 <u>外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語）</u> 、日本語、情報から1つを選択し受験します。	出題内容の変更はありません

なお、本変更は令和8年度（令和7年度実施）入試から実施することとし、令和7年度（令和6年度実施）入試においては、経過措置として、外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語）の選択を希望する者は所定期日までに申し出ることにより受験を認めることとします。詳細は今後公表予定の令和7年度博士課程前期課程学生募集要項をご確認ください。

3. その他

令和7年度博士課程前期課程学生募集要項は令和6年6月下旬頃公表予定です。

【本件に関する問合せ先】

神戸大学大学院国際文化学研究科教務学生係

TEL : 078-803-7530

E-mail: gicls-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp